

株式会社メタジェンに順天堂大学の石川大医師が取締役 CMO として就任！
医療分野に参入し、病気ゼロ社会の実現に向けて研究開発を加速

株式会社メタジェンは、2017年6月2日付で、消化器内科医師であり潰瘍性大腸炎に対する便移植療法の第一人者である石川大（いしかわ・だい）が、取締役 CMO (Chief Medical Officer) に就任したことをお知らせいたします。石川は順天堂大学医学部消化器内科准教授を兼務します。

【新任役員について】



株式会社メタジェン 取締役 CMO 石川 大 医師 / 博士 (医学)

順天堂大学病院附属順天堂医院消化器内科准教授を兼務。平成13年岩手医科大学卒業。2009年からアメリカ合衆国ケースウエスタンリザーブ大学のIBDセンターに留学し、IBDモデルマウスを用いた腸内細菌と宿主免疫系に関する研究に従事した。2011年に順天堂大学医学部大学院卒業ならびに学位取得。潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患を中心に外来診療、臨床研究、基礎研究を行っている。便移植療法を駆使し、潰瘍性大腸炎の細菌学的治療法の確立を目指している。

石川の専門である、潰瘍性大腸炎に対する便移植療法の臨床研究の取り組みについてはこちらの動画 (<https://youtu.be/6YKoo8Cqlqs>) をご覧ください。(YouTube にリンクします。一部を除き英語となっております。あらかじめご了承ください。)

また、石川は2017年7月5日、テレビ東京 ワールドビジネスサテライト (<http://www.tv-tokyo.co.jp/wbs/>) に出演予定です。詳細については後日お知らせいたします。ぜひご覧ください。

株式会社メタジェンは「病気ゼロ社会」の実現を目標とし、農学や理学、薬学、工学、政策・メディアなどの博士号を有する研究者が中心となって研究開発を推進するベンチャー企業です。この度、腸内環境を標的とした医療において先進的な取り組みを行う医師である石川が取締役 CMO として参画することで、医療分野における腸内環境研究を加速させます。

また、臨床の現場に腸内環境研究の成果を活かす枠組みとして、臨床医である石川を中心に現場の医師と連携する「腸内デザイン応援ドクターズ」を発足します。「臨床×腸内環境研究」コミュニティを創出することで、腸内環境を考慮した医療を推進して参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メタジェン 鈴木

E-mail : info@metagen.co.jp